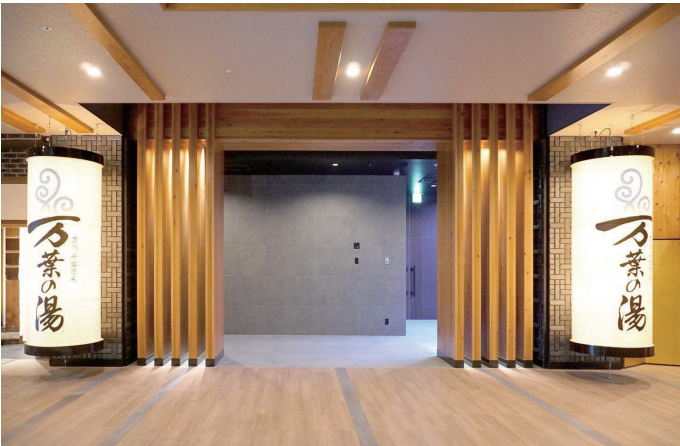


豊洲 千客万来



外観

「豊洲 千客万来」は、豊洲市場の魅力高めつつ、地域のまちづくりや活性化に貢献していく施設としてオープン。食楽棟「豊洲場外 江戸前市場」と温浴棟「東京豊洲 万葉倶楽部」で構成される話題のスポットである。



温浴棟
東京豊洲 万葉倶楽部
玄関ホール

東京都内で“都市の温泉郷”を実現する、温浴棟「東京豊洲 万葉倶楽部」の玄関ホール。湯処（露天風呂・サウナ）や岩盤浴、食事などゆっくり滞在できる日帰り温泉が楽しめるほか、宿泊できる部屋も用意されている。



温浴棟10F
展望足湯庭園

ウォーターフロントの景色を360度パノラマで一望できる温浴棟10Fの展望足湯庭園。夜は東京都心の夜景を楽しめるスポットとなっている。



温浴棟6F 露天風呂

6F湯処では、東京湾を望む絶景の開放感が自慢の露天風呂が非日常の癒しを提供。お湯は、箱根・湯河原温泉の名湯が、毎日専用のトレーラーにて運搬されてくる。



温浴棟8F 特別室

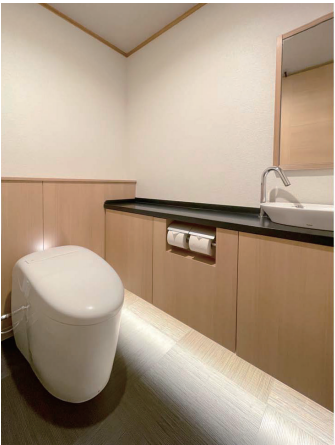
温浴棟の3、4、8Fには、宿泊ができるさまざまなタイプの客室を用意。8Fには、東京湾を望む温泉の客室風呂が付帯した特別室も設定されており、5人まで宿泊可能となっている。



温浴棟8F 特別室
洗面コーナー

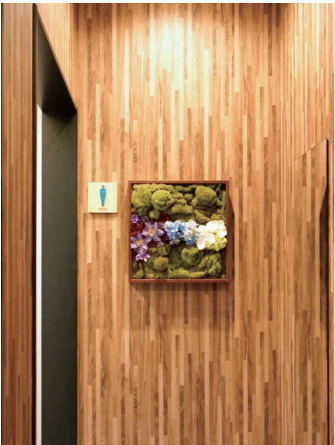


重厚感のあるカウンターと工芸品のような非対称の有機的なフォルムのボウルが上質な印象を醸し出す洗面コーナー。シンプルなデザインの水栓金具GOシリーズがモダンな空間を美しく演出している。

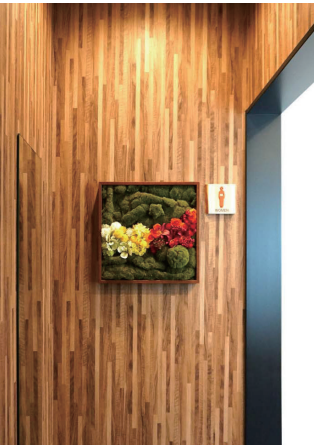


温浴棟8F 特別室
トイレ

トイレには、やわらかなアールを描くコンパクトなボディが、空間にやさしく収まる、ウォシュレット一体形便器ネオレストRSを採用。手洗器も設けている。



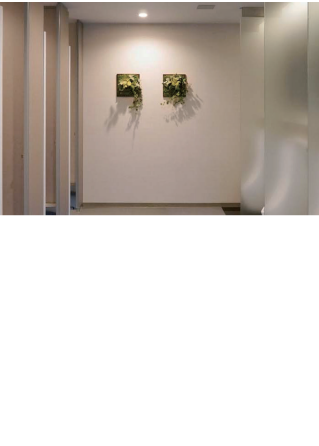
温浴棟2F トイレ入口



2F「東京豊洲 万葉倶楽部」の玄関ホール近くには施設メイントイレのコンセプトである「雪月花」のうち「花」をコンセプトとしたトイレを配置。入口やトイレ内の壁面に、フェイクの植栽がアクセントで飾られている。



温浴棟2F 男性トイレ
洗面コーナー



2段のカウンターでドライエリアを設け、荷物の置き場所に配慮した機能的なツインデッキカウンターを採用。手洗い後の床への水垂れを抑えるため、洗面器の間にクリーンドライを設置できるタイプを選択している。



温浴棟2F 男性トイレ
小便器・大便器コーナー



プライバシーに配慮し、小便器の間に仕切りを設けた小便器コーナー。大便器は、床の清掃性が高く、連続洗浄可能な壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を採用し、1ヶ所のブースにベビチェアが用意されている。



温浴棟2F 女性トイレ
洗面コーナー

「花」をコンセプトに温かさ、華やかさを取り入れた空間。男性トイレ同様、ツインデッキカウンターを採用し、スタイリングコーナーには、顔全体を照らし化粧直ししやすいLED照明付鏡を設置している。



温浴棟2F 女性トイレ
大便器ブース



連続洗浄可能で混雑緩和につながる壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を採用。ボタンを押すたびに発電し、電源不要なエコリモコンを設置。さらに、小さなお子様連れに配慮し、幼児用小便器も用意されている。

豊洲 千客万来



食楽棟2F
男女共用トイレ

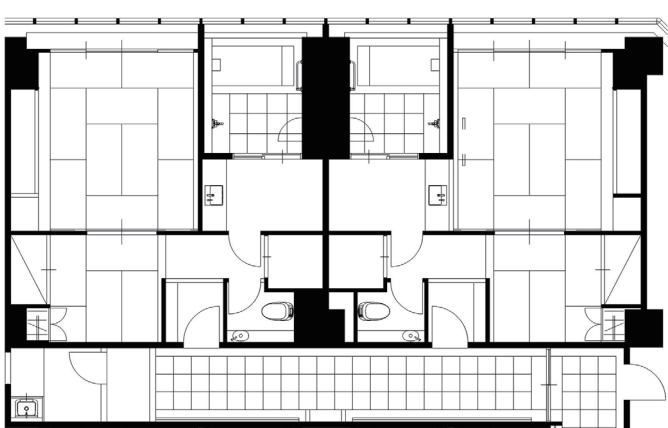


性別を問わずに利用でき、手洗器を備えた個室完結型の男女共用トイレを2ヶ所設置している。



食楽棟1F
バリアフリートイレ

食楽棟「豊洲場外 江戸前市場」1F入口近くに設置されたバリアフリートイレには、必要な器具がパッケージされたコンパクト・バリアフリートイレパックを設置。オストメイトに配慮して汚物流しも備えている。



温浴棟8F 特別室図面

温浴棟8Fに用意された2室の特別室は、温浴棟のテーマである“伝統の和のデザイン”と“先進的なデザイン”が融合した洗練された空間となっている。



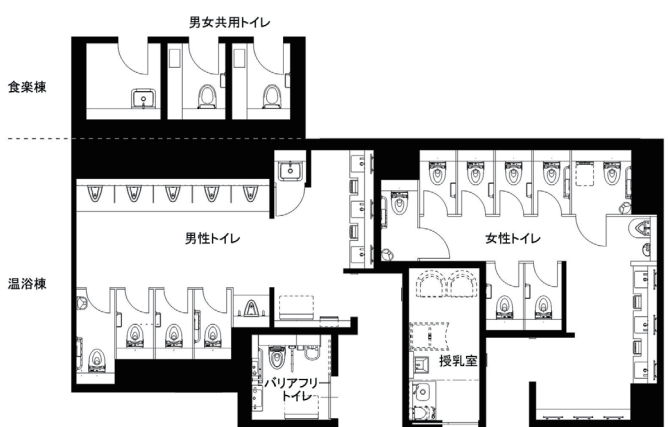
食楽棟1F 男性トイレ
全体

食楽棟の1Fトイレのコンセプトは「雪月花」のうち「月」とし、全体をベージュトーンで統一した落ち着きと静謐（せいひつ）さを感じさせる空間となっている。



食楽棟1F 男性トイレ
小便器コーナー

シンプルなデザインと節水機能を両立した壁掛型の自動洗浄小便器を採用。こちらにも、プライバシーに配慮し仕切りを設けている。さらに、小便器の横に傘をかけられるようフックを設置している。



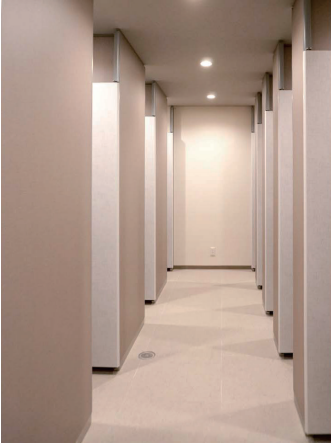
食楽棟・温浴棟2F
トイレ図面

温浴棟「東京豊洲 万葉倶楽部」の玄関ホール近くにあるメイントイレ。男女トイレのほかバリアフリートイレ、授乳室などが完備され、さまざまな利用者に配慮されている。隣接した食楽棟側には男女共用トイレを設置。



食楽棟1F 女性トイレ
全体

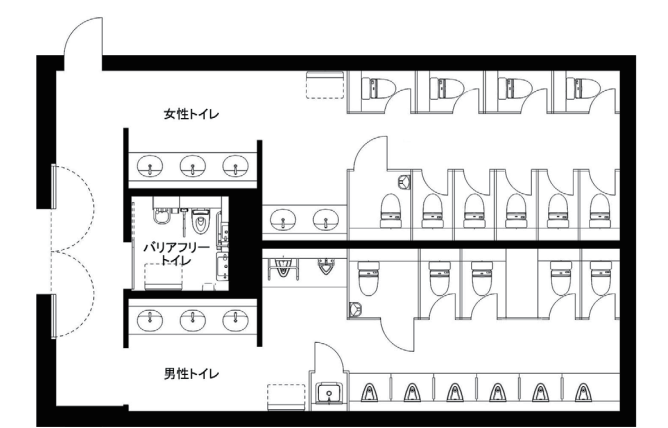
月=かぐや姫と連想し、竹を想起させる壁材を洗面コーナーの壁にアクセントとして使用。洗面器はアンダーカウンター式を設置し、非接触で手洗いが可能な自動水栓を採用している。



食楽棟1F 女性トイレ
大便器コーナー



大便器ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げ、防犯対策を図るとともに個室感も高めている。また、大便器はすべて洋式便器とし、床の清掃性に優れ、連続洗浄可能な壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を採用。



食楽棟1F トイレ図面

食楽棟「豊洲場外 江戸前市場」の1Fに位置するトイレは、コンビニエンスストアやバス駐車場に近いため、シンプルなレイアウトで、器具数も多めになっている。

水まわりの特長

建物の特徴

2024(令和6)年、東京都豊洲市場に隣接してオープンした「豊洲 千客万来」は、江戸から続く中央卸売市場、豊洲市場の伝統を生かし、築地特有の貴重な財産である賑わいを継承・発展させるとともに、豊洲市場本体施設と連携し、活気や賑わいを生み出すことで、地域のまちづくりや活性化に貢献することを目的とした話題の施設である。江戸時代の活気あふれる市場を再現した「目利き横丁」や「豊洲目抜き大通り」がある食楽棟「豊洲場外 江戸前市場」と、箱根・湯河原の名湯を毎日運搬し、ウォーターフロントの景色を360度パノラマで一望できる展望足湯庭園や、東京湾を望む開放感が自慢の露天風呂、サウナなどを擁する温浴棟「東京豊洲 万葉倶楽部」で構成。地域と連携した賑わいを育むイベントも開催している。

水まわりの特長

トイレは、国内外から訪れる観光客に、「江戸から伝わる伝統」と「受け継がれる伝統」という全体のテーマから、日本の感性で真摯に創造された新しい環境を提示する場として整えられた。特にメイントイレとして、2Fトイレと食楽棟の1、3Fトイレは、和の情緒を表現し受け継がれてきた言葉「雪月花」をコンセプトに、設計。だれもがいつ見ても美しいと感じる感覚を、トイレ利用者がいつも「気持ちいい」「快適」と感じる感覚へと昇華させるため、衛生性や機能性とはもとより、空間意匠のマテリアルにもこだわり、「雪」は明るさと清潔感を意識した和柄を取り入れ、「月」は落ち着きと静謐さを感じさせる仕上げを、「花」は温かさや華やかさを感じられる仕上げに加え、装飾を選定している。

建築概要

名称	豊洲 千客万来		
所在地	東京都江東区豊洲6-5-1		
施主	万葉倶楽部株式会社		
設計	企画・監修	万葉倶楽部株式会社 一級建築士事務所	
	環境デザイン	株式会社 アンデザイン 一級建築士事務所	
	設計・監理	五洋建設本社 一級建築士事務所	
	木造設計・監理	シェルター建築設計事務所	
施工	五洋建設株式会社		
	株式会社 石井工務店		
竣工年月	2024年1月		
敷地面積	10,840.32㎡		
建築面積	7,490.52㎡		
延床面積	33,786.36㎡		
構造・階数	鉄骨造(温浴棟)		
	木造、一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造(食楽棟)		
	地下1階、地上9階(温浴棟)		
	地下1階、地上3階(食楽棟)		

おもなTOTO使用機器

ウォシュレット一体形便器 ネオレストRS:CES9530系
壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CS1BN
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF552*系
柵付二連紙巻器:YH650
自動洗浄小便器:UFS900系
ツインデッキカウンター(ハンドドライヤーセットプラン):MKWE
洗面器:LS903、L582CS
手洗器:LS901、L725
台付自動水栓:TLE26007J、TLE27002J
水洗金具:TLG09305J
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W
コンパクト・バリアフリートイレパック:UADAK21R2A1ADD1WA
幼児用小便器:U310GY
ベビーチェア:YKA15S
LED照明付鏡(化粧照明タイプ):EL80017
LED照明付鏡(間接照明タイプ):EL80015